

1 研究科の構成

本研究科は、東京学芸大学・埼玉大学・千葉大学・横浜国立大学の教育学部（横浜国立大学にあつては、教育人間科学部）及び教育学研究科（修士課程）を母体として構成される連合大学院で、後期3年のみの課程からなる独立研究科です。

2 専攻と講座の内容

本研究科は、学校教育学専攻の1専攻で組織し、教育構造論講座、教育方法論講座、発達支援講座の教育学関係の3講座と、小中高校の各教科の内容を研究する基礎科学と教科教育学とを含んだ言語文化系教育講座、社会系教育講座、自然系教育講座、芸術系教育講座、健康・スポーツ系教育講座、生活・技術系教育講座の教科領域関係の6講座の合わせて9講座で構成しています。

〔専攻の概要〕

学校教育学専攻

大学における教員養成の充実を通じて小中高校等の教育の発展を図ることを目指し、主として、教科教育学の研究とその専門的研究者の養成、教員養成・研修の充実のための研究等を進めます。

〔各講座の概要〕

教育構造論講座

学校における教育実践の科学的研究を目指し、教育学・心理学等を基礎として人間の発達と教育の構造的な理解を行い、あわせて生涯教育・環境教育・国際教育等の今日の教育課題に関する開発研究を行います。

教育方法論講座

幼小中高校における教育の実践的な問題についての実証的研究を進めます。学習環境・教育課程・教授法・学級経営・生徒指導・学校経営等を取り上げ、また、今日の学校に生じている指導上の困難な課題への対処について研究します。

発達支援講座

心身に障害をもつ子どもの発達には特別な支援が必要とされ、心身障害の特質と教育についての基礎的研究をはじめ、これらの子どもに対する教育実践や教育臨床等、望ましい教育的支援の方法やシステムについて研究します。

言語文化系教育講座

国語教育・日本語教育・外国語教育の分野において、言語と、言語を媒介とする多様な文化とを多角的に研究し、現代の学校教育における言語能力の開発・育成と言語文化の活用・享受に関する教育の在り方と教授法について研究します。

社会系教育講座

学校教育を通じて児童生徒が社会現象についての科学的認識を確立するために、人文科学・社会科学の協力による創造的な研究を基礎として、教育課程や教授法等について研究します。

自然系教育講座

科学技術が発達し、社会はすっかり情報化されました。この講座で学生たちは自然環境の変化及び自然科学的認識の在り方等を視野に置き、算数・数学及び理科における教育課題の先駆的研究を理論的・実践的に行います。

芸術系教育講座

音楽・美術・書道の領域において生涯にわたる豊かな感性と創造的能力を育成するために、関連する芸術ジャンルについての多様な理論的・創作的研究を行うとともに、それぞれの教育の理念・歴史・実践方法などに関する研究を行います。

健康・スポーツ系教育講座

学校教育における健康指導とスポーツ指導を通じて、児童生徒に生涯を通じて健康実践とスポーツ実践による豊かな生活を確保させるために必要な知識・技術の獲得ができるような教育課程や指導法等について理論的・実践的に研究します。

生活・技術系教育講座

技術教育・家庭科教育の分野で、現代の技術の発達と今日の生活問題を含めて、生活体系と技術体系の歴史的变化と、生活・技術の基礎的知識を教育する方法等について研究します。